



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[9月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.34」国立保健医療科学院 生活環境研究部水管理研究領域 席主任研究官 小坂浩司氏を訪ねて 水道水中の消毒副生成物に取り組み福島原発事故対応でも大きな役割…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎令和元年度建設投資見通し…国土交通省 ◎「平成30年度水循環施策」(令和元年版水循環白書)を取りまとめました～世界の水問題の解決に向けた我が国の取組を特集～…内閣官房 ◎「令和元年版国土交通白書」令和時代の「豊かな生活空間」とは～技術の進歩と日本人の感性(美意識)を活かして～…国土交通省 ◎「環境サステナブル企業」についての評価軸と評価の視点の公表…環境省 ◎公共工事の施工体制の改善が進んでいます！～平成30年度公共工事の施工体制の全国一斉点検結果～…国土交通省 ◎グリーンインフラで持続可能な魅力ある国土・都市・地域づくりを！～グリーンインフラ懇談会「グリーンインフラ推進戦略」の公表～…国土交通省 ◎「エネルギー技術戦略2016」の「重要技術」を改定しました…経済産業省 ◎「明日への道標」芸術は生活と共に生きる～岡本太郎 爆発する力～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京ブラリルポ」[本当に住みやすい街]1位の南阿佐ヶ谷…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「現場レポ-下」原田環境相が浄化槽視察～ニッコー埼玉工場と合併槽への転換現場も～…月刊コア編集部 中山智史 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(5)～平成役人百首…弁護士 野平大魚 ◎「見てきたような話②」セクハラと売春の間…低空飛行機 ◎新・撮った写真が5万枚!? 続キリスト美術と聖母マリア像コレクション…IDE研究所 いでこうじ ◎「数遊びその5」おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計(2019年6月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[10月号]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.35」山梨大学准教授 原本英司氏を訪ねて(大学院総合研究部附属 国際流域環境研究センター 工学部 土木環境工学科 准教授)水系のウイルス、原虫、バクテリアに取り組み～SATREPSを契機にネパールでの衛生改善にも貢献～…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎平成30年度「技能検定」の実施状況を公表します～新たに約32万人が「技能士」に…厚生労働省 ◎平成30年 建設業活動実態調査の結果…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)…国土交通省 ◎水素・燃料電池技術開発戦略を策定しました～…経済産業省 ◎「～SDGs達成に向けた～持続可能な地域の創り手を育む「学びの場」づくりガイドブック」の発行について…環境省 ◎建設工事公衆災害防止対策要綱の改正について…国土交通省 ◎平成30年度末の汚水処理人口普及状況について…環境省 ◎「新連載」どうする？地方小規模水道(4)富良野市×北海道総研×北大の取り組み 農家と高校生パワーが地域水インフラを支える 北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 地域研究部 地域システムグループ主査(資源循環)牛島 健氏に聞く…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎「明日への道標」金銭の奴隷になるな～石油王 ロックフェラーの葛藤～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京ブラリルポ」御茶ノ水～東京都水道歴史館と日本サッカークミュージアム…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎LIXIL茨城県立カシマサッカースタジアムに2020年に向けた日本の先進的なトイレ空間「REST and」オープン…月刊コア編集部 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(6)～平成悪人百首…弁護士 野平大魚 ◎「数遊びその6」おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎「見てきたような話②」セクシー・ボイス…低空飛行機 ◎新・撮った写真が5万枚!? 続・絶滅寸前昭和の言葉全集…IDE研究所 いでこうじ ◎建築着工統計(2019年7月)…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

ラグビーに興味を抱くようになったのは松任谷由実の「ノーサイド」を聴いてからだ。1984年にリリースされたアルバムのタイトル曲はその年の全国高校ラグビー大会の決勝戦からインスピレーションを受けたという。試合終了まぎわのトライで天理に2点差に迫った大分舞鶴の最後のゴールキックはわずかに左にそれて同点優勝を逃がす。

イギリスを発祥の地とするラグビーは19世紀後半にフットボールから派生した。当時のフットボールには共通のルールがなく試合のたびに対戦チームが話しあって決めていた。やがてロンドン郊外のパブリックスクール・ラグビー校のルールが広まって独自のスタイルを確立したといわれている。産業革命で急成長したイギリスは世界制覇の過程でラグビーも輸出した。ラグビー強豪国のニュージーランド、南アフリカ、オーストラリアはいずれも帝国主義イギリスの植民地だった。

試合終了を意味するノーサイドは戦い終えたら敵と味方の区別なく一緒に健闘を讃えあう高貴な精神を象徴している。池井戸潤原作の企業ドラマ「ノーサイド・ゲーム」やアジア初のラグビー・ワールドカップ日本大会でもノーサイドを告げる笛が鳴ると両軍は旧友のように肩を抱きあった。

わたしは「ノーサイド」をはじめ聴いたとき「何をゴールに決めて 何を犠牲にしたの」というサビのフレーズに打たれた。歌詞にも登場するゴールキックを外した「あなた」は決して孤独ではない。「人々がみんな立ち去っても 私ここにいるわ」と誰かが遠くで見守っている。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第360号

令和元年11月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884